



今、アメリカのネイティブ(先住民族)は

平成4年11月25日(水)～12月24日(木)

アメリカの先住民族、いわゆるアメリカ・インディアンのはじめは、今から4万年ないし2万年前の氷河期、アジアからアメリカ大陸に移り住み、次第に南北アメリカ各地に広がったと考えられています。

1492年、今からちょうど500年前のコロンブスによるアメリカ大陸「発見」は、彼ら先住民たちの運命を大きく変えました。北米のアメリカ・インディアンの人口は、1492年からの100年間で、5分の1に激減します。ヨーロッパからの移住者との度重なる戦いと、彼らからもたらされた病気がその原因でした。

19世紀の合衆国におけるインディアン強制移住政策にみられるように、経済・教育その他あらゆる面での白人中心主義の圧力とそれにたいする抵抗の歴史を経て、1930年代頃からようやく、先住民族の権利や文化を尊重しようとする動きが現れ始めます。アメリカ・インディアン文化が様々な場で紹介され、インディアンのルネサンスの時代とも言われる今日も、彼ら先住民族の主権を確立していくための努力はなお続いていると言えるでしょう。

今回の展示では、イヌイット族(いわゆるエスキモー)を含む北米の先住民族を中心に、彼らとそれを取り巻く状況の一端を、当館の所蔵資料から拾ってみました。

展示資料リスト

1. Diccionario de la lengua Nahuatl o Mexicana

Mexico, Siglo Veintiuno, [1977]. 783p

<KT3-51>

2. Dictionary : Papago/Pima-English, English-Papago/Pima

Tucson, Ariz., University of Arizona Press, 1983. 145p

<KT3-A10>

3. Iontenwennaweienstahkhwa', Mohawk spelling dictionary

Albany, N.Y., University of the State of New York, [1977]. 93p

<KT3-39>

4. Inuktitut
Ottawa, Inuktitut Magazine. <Z51-K256>
5. インディアン居留地を見たこと
宮松宏至 著
東京 草思社 1983 230p <G161-39>
6. 鷺の羽衣の女
語り手 エレーヌ・アイアンクラウド 書き手 菊池敬一
東京 現代史出版会 1983 233p <GK448-2>
7. インディアンは手で話す
渡辺 義彦 著
東京 径書房 1986 340p <KE98-49>
8. The Indian in America
Wilcomb E.Washburn
New York, Harper & Row, [1975]. 296p <G161-46>
9. Living Maya
Text by Walter F.Morris ; photographs by Jeffrey J.Foxx
New York, H.N.Abrams, 1987. 215p <G161-A27>
10. アメリカ・インディアン
[豊崎 博光 著]
[横浜] 1974 88p <G161-14>
11. American Indian education handbook
Sacramento, California State Dept.of Education, [1982]. 82p <FB82-193>
12. Alaska Area Native Health Service, description of the program
[Anchorage] [1979]. 36p <EG215-359>
13. Dental services for American Indians and Alaska Natives
U.S.Dept. of Health, Education, and Welfare. 48p <EG215-48>

14. Indian Services Sector

Ottawa, Indian and Northern Affairs Canada, 1989. 17, 21p <EG25-A122>

15. Indian conditions

[Ottawa] Indian and Northern Affairs Canada, 1980. 159p <G161-78>